

# 文芸くらがわ

## 俳句

【大和俳句会】

畦にたち農夫思案の稲刈期 田中 はつひ

菊日和遺影を前に日暮まで 岩瀬 のぶ子

細き背に母に溢るる柚子湯かな 安達 幸子

間引する人参天ふら葉タイコン 鈴木 登美子

今もなほ戦火はたいず年の暮 代田 とし

## 短歌

【花の室 木崎集】

銀河まで届けクリスマスメッセージ携帯電話  
にメールを送る 塚田 沙鈴

「継続は力なり」と唱えては弱き心に筆もち  
挑む 石浜 今日子

枯草の匂いまといて見上げれば「はやぶさ」  
の飛ぶ大空の中 大久保 まさ子

友送り別れの道へ歩みきて寡黙に握手温み分  
け合う 高昌

友禅のうす紫のぼかし柄足袋の白さはあたり  
をつつむ 塩谷 明子

人住まず二年を経たる隣屋に我が家の行く末  
重ねて思ふ 鈴木 とみ

祖母になる血を分けし娘が祖母になるひいば  
あちゃんになったわたくし 塚本 幸子

朝まだき強く蒸気が吹き上がる仕込み始まり  
酒米の香ただよう 西岡 和子

骨抜きにされてしまふか七十年節目厄年農の  
末裔 野村 幸男

尾を上げてモデルの如く歩く猫すり寄る姿は  
赤子の様に 山田 洋子

山の端にゆったりうかぶスーパームーン地球  
の時間が止まったような 奥田 豊子

テーブルに舞い散る木の葉えり分けて雑誌に  
はさみ傘寿の記念 間々田 久子

草書体のつるは地をはい赤い色の朝顔二つ秋  
の陽を吸う 田村 敦子

小わけたし思い出つまる引出しは秋の夜ふけ  
におのずと開く 田村 ひろみ

【石瀬秋歌会】

曲りなき筑輪川のほとり曼珠沙華朝の光りに  
赫の目に沁む 大関 節子

果知らぬ仙石原のすすき野に逝く秋惜しみ残  
照に立つ 安達 悦子

おでん鍋湯気の向こうに孫等いて久に集いて  
賑わう夕餉 安達 すみ子

秋風に白波の如すすきの穂なびく先には蕎麦  
の絨毯 角田 玉枝

濃くあはく錦おりなす谷川岳陽を浴み仰ぐゴ  
ンドラの中 坪井 ゆき子

老ゆる程人の集まる友の家若き日よりの徳の  
しのぼる 長谷川 玲子

菊の花咲き初む中におぼろにも母の俯好みし  
菊の 石川 喜代

【二般投稿】  
稟とした和服姿の淑やかさ囁く口入る麗しの華  
鈴木 省一

## 俚謡

【さくら俚謡会】

秋空高く紅葉も錦なんと淋しい木の葉髪  
みなのか 遊

孫の留学アラスカまでも祈り届けよ除夜の鐘  
岩瀬 絵都女

願ひ叶えと観音堂へ明けりや新年初詣  
つく志 輝美

嬉しときめく窓越し二人隣同士の忍びあい  
一木 みどり

見馴れた顔でもヒョットコ面で気が急ぐ亭主  
の年の暮 いなばない

夢と期待で迎えた年も安保重してひつじさる  
田 哲人



あなたの側、  
誠実に、忠実に。

**Digital**  
Digital Print Co., Ltd.

株式会社 デジタル印刷  
TEL 0296-54-2626 (代)  
FAX 0296-54-2724  
www.digital-54-2626.com

勉強がらくになるのは公文式!  
はじめよう!  
**KUMON**

いっしょにやろう! 楽しいKUMON!

ぜひ一度、  
教室を見に  
来て下さい。

真壁中央・十里・明野ピース・スフィア教室  
代表 0296-57-2969  
真壁中央・桜川市真壁町田52-4

乳幼児教室  
小学生教室  
中学生教室  
高校生教室